令和2年度事業報告

令和2年度を振り返りますと新型コロナウイルス感染症が世界的に大きな影響を 及ぼした1年でした。北海道内においても不要不急の外出や移動を控える外出自粛、 飲食店営業の時短・酒類の提供禁止などを行う緊急事態宣言が発令される事態となり ました。

コロナワクチンの接種が始まったとはいえ、新型コロナウイルスの収束の目途が立 たない先行き不透明な状況が続いています。

新型コロナウイルス感染症拡大による影響は人々の考え方にも大きな変化が現れ、住宅・不動産市場においては、テレワーク、ワーケーションといった働き方の改革などによりオフィスや住まいへのニーズが2拠点居住・地方移住といった住み方の変化をもたらしました。これらのことにより、一人一人の人生の価値観そのものにも大きく影響を与えることにもなりました。

このような中、当協議会は関係機関と連携し、公正競争規約の適正な運用などにより不動産広告に対する信頼の向上及び不動産取引の公正化を図ってまいりました。

当協議会の令和2年度の特記すべき事業概略は以下の通りです。

- 1. 不動産広告はコロナ感染症の拡大に伴い紙媒体による広告は昨年度より大幅に減少しました。物件広告の方法の変化からインターネットによる広告は増加傾向となりました。措置(指導)件数は33件で前年度の38件から5件減少しました。インターネット関連の違反では、匿名者から会員事業者のホームページやポータルサイトに「おとり広告」とみなされる広告があるとの申告案件が寄せられ、事実確認をした上で「おとり広告」と判断した19件を措置しました。
- 2. 広告相談件数は当協議会の事務所を訪れての相談、電話、ファックス、メール相談も含め、295件でした。前年度は312件でしたので、昨年度より17件減少しました。
- 3. 研修活動については、令和2年10月29日に調査員研修会を開催し、各団体から選任された調査指導委員・調査員13名が参加者しました。また、例年開催している賛助会員研修会は資料の配布を行い集合研修会を中止しました。

広告媒体等の変化もありますが、今後とも行政との連携や不動産公正取引協議会連 合会と連絡を密にして対応します。

以下事業活動について報告いたします。

1. 北海道不動産公正取引協議会 総会・団体長会議・三役会・委員会等の開催

(1) 定時総会の開催

日 時 令和2年6月29日(月)午後2時00分より

場 所 北海道不動産会館 5階大会議室

札幌市中央区北1条西17丁目1-52

議 題 ①令和元年度事業報告について

- ②令和元年度収支決算について
- ③役員(理事・監事)の選任について

出席者 (公社) 北海道宅地建物取引業協会、(公社) 全日本不動産協会北海道本部、(一社) 北海道住宅都市開発協会、(一社) 不動産流通経営協会北海道支部、理事・監事

(2) 理事会の開催

【第1回】

日 時 令和2年6月29日(月)午後1時30分より

場 所 北海道不動産会館 5階大会議室

札幌市中央区北1条西17丁目1-52

議題 [報告事項]

①令和2年度定時総会の運営について

[審議事項]

- ①令和元年度事業報告について
- ②令和元年度収支決算について (監査報告)
- ③役員(理事・監事)の選任について

出席者 理事・監事

【第2回】

日 時 令和2年6月29日(月)午後2時20分より

場 所 北海道不動産会館 5階大会議室

札幌市中央区北1条西17丁目1-52

議 題 [審議事項]

- ①会長(代表理事)・副会長の選任について (会長・副会長挨拶)
- ②不動産公正取引協議会連合会理事の選出について
- ③専門委員会委員の選任について
- ④調査員の選任について

出席者 理事・監事

【第3回】

日 時 令和3年3月29日(月)午後1時30分より

場 所 北海道不動産会館 5階大会議室

札幌市中央区北1条西17丁目1-52

議 題 [審議事項]

- ①令和3年度年事業計画(案)について
- ②令和2年度収支決算見込み及び令和3年度収支予算案について
- ③定時総会の日程について

出席者 理事・監事

(3) 団体長会議の開催

【第1回】

日 時 令和2年6月29日(月)午後2時10分より

場 所 北海道不動産会館 5階大会議室 札幌市中央区北1条西17丁目1-52

議 題 [審議事項]

- ①会長(代表理事)・副会長の選出について
- ②不動産公正取引協議会連合会理事の選出について
- ③専門委員会委員・委員長・副委員長について

出席者 (公社) 北海道宅地建物取引業協会伊藤会長、(公社) 全日本不動 産協会北海道本部横山本部長、(一社) 北海道住宅都市開発協会、 高山理事長、(一社) 不動産流通経営協会北海道支部江川支部長

(4) 三役会の開催

【第1回】

日 時 令和2年6月11日(木)午後1時30分より

場 所 北海道不動産会館 5 階「大会議室」 札幌市中央区北1条西17丁目1-52

- 議 題 ①令和2年度定時総会の日程について
 - ②令和2年度事業報告及び決算について
 - ③理事・監事候補者について
 - ④専門委員会・委員長・副委員長について
 - ⑤調査員について
 - ⑥第1回理事会・定時総会・団体長会議・第2回理事会の議題に ついて
 - ⑦第1回理事会・定時総会・団体長会議・第2回理事会の議案書 及び進行手順について

出席者 吉田会長、横山副会長、高山副会長、江川副会長、池谷総務副委 員長

【第2回】

日 時 令和3年3月4日(木)午後2時30分より

場 所 北海道不動産会館 5 階「大会議室」 札幌市中央区北1条西17丁目1-52

議 題 ①令和3年度年事業計画(案)について

- ②令和2年度収支決算見込み及び令和3年度収支予算案について
- ③第3回理事会の日程について
- ④定時総会の日程について

出席者 伊藤会長、横山副会長、高山副会長、片岡総務委員長、池谷総務 副委員長

(5) 広報委員会の開催

日 時 令和2年11月10日(火)午前10時00分より

場 所 北海道不動産会館3階 「公取協事務所」 札幌市中央区北1条西17丁目1-52

議 題 ①広報誌「公取協 第77号」の発行について

出席者 藤江広報委員長、長澤広報副委員長

(6) 会計監査会の開催

日 時 令和2年4月22日(水)午後1時00分より

場 所 北海道不動産会館 3階「公取協事務局」 札幌市中央区北1条西17丁目1-52

議 題 ①令和元年度収支会計監査について

出席者 佐藤監事、加藤監事、小西監事、森尾総務委員長

2. 不動産公正取引協議会連合会通常総会・理事会・幹事会に出席

(1) 通常総会(オンライン方式)

日 時 令和2年11月6日(金)午後1時30分より

場 所 北海道不動産会館 3階「公取協事務所」 札幌市中央区北1条西17丁目1-52

議 題 [審議事項]

①2019年度事業報告承認の件

②2020年度事業計画の承認の件

③役員改選の件

出席者 伊藤会長、道塚事務局長

(2) 理事会

【第1回】(書面表決)

日 時 令和2年8月26日(水)

議 題 [審議事項]

①正会員の役員交代に伴う理事・監事推薦者の承認について

②会長の選定について

③副会長の承認について

④2020年度通常総会の開催について

⑤2020年度通常総会に上程する議案について

⑥来年度以降の通常総会開催地について

出席者 伊藤会長、横山副会長

【第2回】(オンライン方式)

日 時 令和2年11月6日(金)午後2時00分より

場 所 北海道不動産会館 3階「公取協事務所」 札幌市中央区北1条西17丁目1-52

議 題 [審議事項]

①会長・副会長及び常務理事の選定について

出席者 伊藤会長、道塚事務局長

(3) 幹事会

【第1回】(オンライン方式)

日 時 令和2年7月3日(金)午前10時30分より

場 所 北海道不動産会館 3階「公取協事務所」 札幌市中央区北1条西17丁目1-52

議 題 ①第1回理事会(書面表決)の準備等について

- ②第2回理事会・第18回通常総会及び同懇親会の準備等について
- ③定款変更について
- ④表示規約改正の進捗状況について
- ⑤規約運用上の諸問題及び協議会活動等について
- ⑥各会議の開催予定及び開催地について

出席者 道塚事務局長

【第2回】(オンライン方式)

日 時 令和2年11月5日(木)午後2時00分より

場 所 北海道不動産会館 3階「公取協事務所」 札幌市中央区北1条西17丁目1-52

議 題 ①第18回通常総会及び第2回理事会について

②2020年度事業計画の執行について

③規約運用上の諸問題及び協議会活動等について

出席者 道塚事務局長

3. 研修会の開催

(1)調査員研修会

日 時 令和2年10月29日(木)午後2時00分より

場 所 北海道不動産会館 5階「大会議室」 札幌市中央区北1条西17丁目1-52

科 目 北海道不動産公正取引協議会と調査員の役割及び表示規約の概要

講 師 道塚事務局長

出席数 調査指導委員・調査員 13名

(2) 替助会員研修会

例年実施している賛助会員研修会はコロナ感染症感染予防のため、相談事例 や違反事例を掲載した資料を各賛助会員に郵送し、集合研修を実施しませんで した。

5. 相 談 事 業

(1) 広告の事前相談業務の拡充

会員事業者、賛助会員等からの広告の制作に係る事前相談等への積極的な対応 を図りました。本年度295件の広告の相談業務を行い、公正競争規約違反の未 然防止と広告表示の適正化の推進に努めました。

令和2年度における相談の主な内容とその件数は次のとおりです。

| | 今年度 | 前年度 | 増減 | 内 | 訳 |
|------|-------|-------|-----|-------|------|
| | 7 平皮 | | | 表示関係 | 景品関係 |
| 来所相談 | 6 | 6 | 0 | 6 | 0 |
| 電話相談 | 289 | 3 0 6 | △17 | 2 5 7 | 3 2 |
| 合 計 | 2 9 5 | 3 1 2 | △17 | 263 | 3 2 |

[※]一般消費者からの相談及び関係官庁並びに構成団体からの相談を含む。

②相談の主な内容

(件)

| 相 談 内 容 | 今年度 | 前年度 | 増減 |
|---|-------|-------|---------------|
| 広告開始時期、予告広告 | 2 7 | 3 2 | \triangle 5 |
| 建築条件付宅地の表示方法 | 4 | 1 2 | △8 |
| 価格表示(二重価格表示、値引き表示、消費税等) | 7 | 1 6 | △ 9 |
| 特定用語、必要表示事項、品質等優良性強調、 インターネットの必要表示事項、入札、アンケ ート、看板等々 | 203 | 203 | 0 |
| 景品類の価格の算定、提供できる景品の上限な ど景品類の提供やオープン懸賞 | 3 2 | 2 7 | 5 |
| その他 | 2 2 | 2 2 | 0 |
| 合 計 | 2 9 5 | 3 1 2 | △17 |

6. 広報活動事業

(1) 広報誌の発行及び配布

広報「公取協 第77号」を11月20日発行し、構成団体を通して会員に配 布しました。

(2) 不動産表示規約・景品規約のパンフレット作成及び配布 不動産表示規約・景品規約のパンフレット作成し、構成団体を通して会員に配 布しました。

7. 調查指導普及事業

(1) 不動産広告の収集及び違反事例の是正指導・措置

不動産広告の適正化を推進し公正な取引を確保するため、新聞等に折り込まれる各種の不動産広告を収集しました。収集した広告物を審査し、違反する行為を行った会員事業者に対しては、指導を主眼とした事務局注意の措置で事案処理を行いました。

令和2年度における広告収集調査件数及び事案処理件数は下記のとおりです。

<令和2年度広告収集調査件数>

| 媒 | 体 | 本年度 | 昨年度 | 増減 | |
|--------|-----|--------|--------|------|--|
| 新聞記事下広 | 告案内 | 2, 141 | 2, 439 | △298 | |
| 新聞折込み | ニラシ | 6 7 6 | 9 5 4 | △278 | |
| 合 | 計 | 2, 817 | 3, 393 | △576 | |

<令和2年度の事案処理件数>

| 措置内容 | 措置事業者数 | | | | |
|-------|--------|------|------|------|---------------|
| | 表示規約 | 景品規約 | 本年度計 | 昨年度計 | 増減 |
| 事務局注意 | 3 3 | 0 | 3 3 | 3 8 | \triangle 5 |
| 注意 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 警 告 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 厳重注意 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 違約金課徴 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 合 計 | 3 3 | 0 | 3 3 | 3 8 | \triangle 5 |

措置に至った違反の内容は、

| 1 | 表示の開始時期の制限 | | 0件 | (| 0件) |
|------------|-------------|---|----|----|-----|
| 2 | 不当な二重価格表示 | | 2件 | (| 0件) |
| 3 | 予告広告 | | 0件 | (| 0件) |
| 4 | 必要な表示事項の欠落等 | | 9件 | (1 | 8件) |
| (5) | おとり表示 | 2 | 2件 | (1 | 9件) |
| 6 | 景品表示 | | 0件 | (| 1件) |

8. 関係官公庁等との連携強化

(1) 関係官公庁・団体との連携

不動産広告の適正化及び不動産業における取引の公正を確保するため、消費者 庁表示対策課並びに道内の景品表示法・宅建業法所管の官庁をはじめ、不動産公 正取引協議会連合会及び一般社団法人全国公正取引協議会連合会との連絡を密 にして、業務の円滑な遂行を図りました。

9. 賛助会員の拡大

(1) 賛助会員の入会状況

本年度の賛助会員は事業の見直しなどから株式会社北海道朝日広告社、株式会 社新生の2社が退会し、賛助会員は25会員になりました。